

着地型観光「水郷柳川ゆるい旅」

コーディネーター大募集!!

柳川市地域おこし協力隊員募集要項



柳川ってこんなところです・・・



【人口・世帯】

人口：67,281人 世帯：25,440世帯
(平成29年11月末)

【面積】

77.15km²

【交通アクセス】

有明海沿岸道路、国道443号BP、九州道みやま柳川ICの整備などにより市内への車のアクセスは格段に向上しています。

また、九州新幹線が停車する筑後船小屋駅や佐賀空港まで市内から車で30分程度です。

【地勢】

古くから開拓・干拓された大小規模の干拓地が魚鱗状に広がる海面干拓地帯。

標高は0～3.5mの平坦な低地。

有明海は干満差日本一で大潮時には6m。



【産業】

干拓地の米麦大豆をはじめとする農業や海苔の養殖を中心とする水産業など第1次産業の占める割合が、国県と比較すると高く、本市の基幹産業です



【観光】

「川下り」、名物「鰻のせいり蒸し」「柳川藩主立花邸 御花」、「雛祭り」、「北原白秋先生」、「武家屋敷」など年間約132万人（うち外国人12万人）の観光客が訪れています。



～着地型観光「水郷柳川ゆるり旅」とは・・・～

柳川市の地域資源を生かした体験プログラムを提供している「水郷柳川ゆるり旅」。平成29年度の秋編で13回目を数えました。豊臣秀吉から「西国無双」と呼ばれた柳川藩初代藩主の立花宗茂とその妻闇千代、国民的詩人北原白秋の詩歌の世界など、歴史や文化を背景としたまち歩きやコンサート、豊富な魚介類が集まる筑後中部魚市場のせり見学、店主や市民が持つ得意技を生かして柳川ならではの体験ができるプログラムをこれまで行ってきました。

そのため、参加者からの満足度は高く、リピーターが参加者の半数を超え、市外からの参加者も増えてきています。

そんな体験プログラムを企画していくコーディネーターは、現在3人。「柳川らしい体験プログラムをもっと企画したい」、「得意技を持つ市民を見つけ、やる気と自信をもってもらいたい」、「柳川にしかない魅力をもっともっと発信したい、伝えたい」。そういう地域に密着した新しいコーディネーターを、われわれは求めています。

また、海外からの観光客も増加しており、その地域ならではの体験をしたいというニーズが高まっています。飲食やお土産などを買う「モノ」消費だけでなく、体験や思い出、その地域の人との交流などに価値を見出す「コト」消費が重視されるようになってきました。柳川の地域資源を磨き上げ、「稼ぐ力」を引き出し、幅のある観光地づくりに一緒に取り組む人材を募集します。

～柳川は、こんな人を募集しています～

- ・柳川の魅力を発信する体験プログラムに関わる仕事がしたい人
- ・柳川の魅力を伝え、お客さんの思い出づくりに興味がある人
- ・新たな柳川の魅力を発見できる人
- ・柳川を愛する人たちと手を組んでいける人

～柳川市の地域おこし隊は・・・～

任期期間中を起業の助走期間とした「移住・定住」と「創業」の支援事業です。

- ・副業ができます。
- ・勤務は、原則週4日です。
- ・セミナーの受講などスキルアップの支援をします。
- ・勤務中に得た収入を、退任時の自立支援費として蓄えることができます。
- ・頼りになる先輩の隊員もいます。

柳川市地域おこし隊募集要項

1. 募集人員

若干名

2. 任期

最大3年

3. 採用予定時期

平成30年4月～

4. ミッション

「柳川の着地型観光等の振興を担うコーディネーター」

①着地型観光「水郷柳川ゆるり旅」コーディネーター業務

「水郷柳川ゆるり旅」の新しい体験プログラムの企画・商品化、広報活動、事務局の運営など

②観光振興・誘客支援業務

外国人観光客のニーズ把握のため、英会話など外国語が話せる方や、通訳・翻訳経験がある方大歓迎。また、柳川の観光PR・誘客のため、観光博や商談会、会議などへの参加も予定

※3年間は、「水郷柳川ゆるり旅」コーディネーターとして先輩コーディネーターと連携しながら、柳川観光に携わり、柳川市民が気付いていない地域資源から「稼ぐ力」を引き出し、収益化を目指していただきます。また、柳川市役所職員や柳川市観光協会、市民、関係団体等とも連携しながら活動していただきます。

(定住プラン)

コーディネーター収入+α（新たな観光資源）ツアーオペレーター、通訳・翻訳業、当日体験型商品の開発・提供 など

5. 募集対象

次の要件をすべて満たす方とします。

- ① 応募時点で20歳以上40歳代まで（性別は問いません）
- ② 心身ともに健康で誠実に勤務できる方
- ③ 応募時点で3大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域の全部）または、3大都市圏以外の全国の政令指定都市に居住している方で、委嘱後、柳川市に住民票を異動して居住できる方
- ④ 退任後も柳川市に居住が見込める方
- ⑤ 地域活性化に関心があり、ミッションを理解し、積極的に取り組むことができる方
- ⑥ 活動内容を積極的に企画・提案・実行できる方
- ⑦ ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスに関心がある方

- ⑧ パソコンや携帯電話等の情報通信機器を使用でき、デジタルカメラやワード、エクセル等の一般的な操作、ソーシャルネットワーキングサービス等の活用ができる方
- ⑨ 普通自動車免許を有し、日常的な運転に支障がない方
- ⑩ 国内旅行業務取扱管理者の資格を有している方、または資格がなくても資格取得に意欲がある方。なお、資格取得に必要な費用は負担します。
- ⑪ 2次選考で当地に来て面接が受けられる方（交通費用は参加者負担としますが、一部市で負担します。また、宿泊場所はこちらで準備します。日時等は後述）

6. 活動時間

- ・正規職員の5分の4（原則週4日）
- ・活動内容により7時間45分を超えない範囲で変更できます。

7. 雇用形態及び雇用期間

- ① 柳川市地域おこし協力隊設置要綱に基づき任用します。
- ② 雇用期間は最長3年間です。（市役所の年度毎に雇用契約を締結します。なお、活動に取り組む姿勢・成果等を勘案して毎年度4月に契約を更新します）

8. 報酬及び福利厚生等

- ① 報酬（月額）165,000円（賞与はありません。この月額から社会保険料の本人負担分が控除されます）
 - ※ただし、2年目以降、本人の実績に応じて昇給する可能性があります。報酬が（月額）最大229,400円まで昇給いたします。
- ② 社会保険（雇用保険、厚生年金、健康保険）に加入します。
- ③ 隊員には市で借り上げる住宅に居住していただきます。
 - なお、家族での移住等、自己都合により市が指定する住居に居住せず、市内で別途住居を借り上げる場合には、予算の範囲内で家賃の一部を市で負担します（光熱水費等、生活に必要な費用は隊員負担となります）。
- ④ その他、活動に必要な経費（消耗品費、研修参加費等）について、予算の範囲内で市が負担します。

9. 応募手続

- ① 応募受付期間
 - 平成30年1月24日（水）まで必着
- ② 応募書類 注）選考結果に関わらず、応募書類は返却しませんのでご了承ください。
 - ◆履歴書
 - （市販の履歴書をご使用ください。写真の添付及び携帯電話以外のメールアドレスの記入をお願いします。）
 - ◆柳川市地域おこし協力隊「柳川の着地型観光等の振興を担うコーディネーター」応募

用紙（応募用紙は柳川市のホームページなどからダウンロードしてください）

◆住民票の写し

平成29年12月1日以降に取得した住民票の写しとします（コピー可）。

③ 送付・問い合わせ先

〒832-8601 福岡県柳川市本町87番地1

柳川市役所 産業経済部 観光課 宛

電話：0944-77-8564

FAX：0944-73-2516

E-mail：fujimaru-0984@city.yanagawa.lg.jp

市HP：http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/

10. 選考

① 第1次選考（書類選考）

受付期間内に必着のこと。選考結果は、応募者全員に対し、履歴書記載のメールアドレスに通知するとともに、履歴書記載の住所に文書でも通知します。（2月上旬頃予定）

② 第2次選考

第1次選考合格者は、活動内容の説明及び面接による第2次選考を実施します。日時及び場所については、下記のとおりです。

日時：平成30年2月中旬（2日間で開催）

※開催日は、1次選考結果と併せて通知いたします。

※旅費は、予算の範囲内で一部補助いたします。

<予定スケジュール>

1日目	13:15 受け付け→13:30 柳川市の概況説明→13:45 観光業及びミッションの説明→14:30 フィールドワーク（「水郷柳川ゆるり旅」体験プログラム見学予定、市内散策）→17:00 宿泊場所→18:00 夜なべ談義
2日目	9:00 面接受付→9:30 面接開始（1人20分程度）

柳川市地域おこし協力隊「柳川の着地型観光等を担うコーディネーター」応募用紙

氏名 _____

1 募集対象要件を全て満たしていますか 【 はい ・ いいえ 】

2 あなたは外国語に対応できますか 【 はい ・ いいえ 】



英語 ・ 韓国語 ・ 中国語 () ・ その他 ()

(経験年数 年 、 職種・留学等の詳細：)

3 国内旅行業務取扱管理者の資格を有していますか 【 はい ・ いいえ 】

4 他自治体で地域おこし協力隊隊員の経験がありますか

【 有 (自治体名：) ・ 無 】

5 隊員になった場合は、何人で柳川に移住しますか

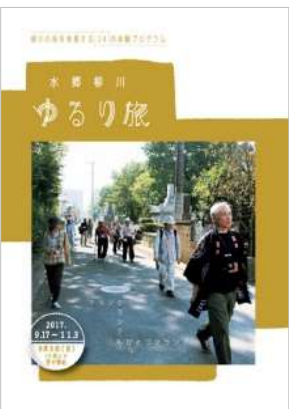
【 () 人 (家族) 】

6 応募動機

7 着地型観光等の振興を担うコーディネーターとして取り組んでみたいこと

(できるだけ具体的にお書きください)

※記入欄が不足する場合は、別紙に記入しても構いません。



送付・問い合わせ先
 〒832-8601
 福岡県柳川市本町87番地1
 柳川市役所 産業経済部 観光課 宛
 電話：0944-77-8564
 FAX：0944-73-2516
 E-mail：fujimaru-0984@city.yanagawa.lg.jp